

平成19年【第28回】スラグ射撃大会について

1. 日時 6月2日(土) 10時開会式 雨天決行
2. 場所 西富士射撃場(静岡県富士宮市猪之頭)
3. 種目 静的(50m)、動的(50m)、個人競技とする。
(オープンサイト、スコープ付を分ける。ただし1人で両方への申込みはできない)
 - (1) 静的 膝射:本射10発
(試射5発以内) ———— (合計300点満点)
 - 立射:本射10発 ————
 - (2) 動的 立射:本射10発 ————
 - (3) 総合 静的と動的の総合点
4. 受付 午前9時～午前10時
5. 賞典 (オープンサイト、スコープ付、各別とする)
 - (1) 賞状 総合3位まで
 - (2) 賞品 参加人数による(オープンサイト、スコープ付別個)
総合最高得点者には会長杯(持回り)を授与
 - (3) 参加賞 全員
6. 競技規則
 - (1) 使用銃 (猟場で使う銃でご参加下さい。)
 - ① 散弾銃(410番を除く)
 - ② 引き鉄の重さは1.5Kg以上とする。(当日検査します)
射撃終了後に再検査することがあります。

※ セットトリガーについては事前に申告する。申告がない場合には減点の対象とする。不審な場合には改めて引き鉄の検査をする。
 - (2) 標的 本会作成の標的使用(3文的)、動的は風船使用
 - (3) 射撃姿勢 静的=膝射・立射
動的=立射
 - (4) 制限時間 静的=15分以内(試射を含む)
 - (5) 採点及順位
 - ① 同一標的に発射弾数以上の弾痕があった場合は下位点より削除する。
ただし規定弾数以上射手が発射した場合は上位点より削除する
 - ② 競技中に銃器の故障により発射できなかった時は、残弾数のみ最終組において射撃を認める。不発を生じた時は2回まで認めることとし、3回目からは失点とする。ただし本人の不注意によって発射できなかった時は発射弾数だけで採点する。
 - ③ 同痕があった時は直ちに射場長に申請すること。射撃終了後の同痕申請は認めない

- ④ 動的において見逃した時は失点とし、弾数を減ずる。
- ⑤ 総合成績において同点の時はV点数による。V点数同数の時は当日の受付順とする。
- ⑥ 動的で、誤射により他の標的を撃った時は、誤射された者の得点とし、発射弾数を減ずる。

(6) その他の注意事項

- ① 上下両端を固定した負皮に限って使用を認める。
- ② サムホールは不可。
- ③ ピープサイト、光学式照準機はスコープ付とみなす。
- ④ 射撃コート及びグローブの使用は不可。
- ⑤ 本会で準備した敷物以外の使用は認めない。
- ⑥ 射撃順番になって呼出しに応じないとき又は遅れたときは、組合せの最後での射撃を認める。
- ⑦ 静的の標的は、撃ち終った選手が交換するものとする。
- ⑧ 動的では、各自射撃終了時点で次番射手と交代する。
- ⑨ 弾は薬室内に一発だけ装填するものとする。
- ⑩ 当日射撃練習を行った者は失格とする。
- ⑪ 射場長の指示に従わない者は失格とする。
- ⑫ 入賞した場合において表彰式に不在のときは、賞品は順位を繰り上げて授与するものとする。(代理も不可)
- ⑬ 引き鉄の重さに不合格となった場合は順位の対象とせず、オープン参加として認める。

7. 参加料 5,000円 (昼食弁当付)

参加申込と同時に本会に現金または銀行振込で納入の事。

銀行口座＝りそな銀行秋葉原支店 普通口座0946454

納入した参加料は返却いたしません。

【注 意】

- ① 迷彩服は着用しない事。(上着・ズボン・帽子のいずれも不可)
- ② 大会当日の、スコープ付、オープンサイトの変更は認めません。
- ③ 参加申込者には、当日の受付の円滑をはかるため受付票を案内に同封致しますので、スコープ使用の有無・支部名・氏名を記入の上、大会当日受付へ提出願います。

☆ 本大会の成績上位者3名が、9月1日(土)に埼玉県猟友会が当番となって、長瀬総合射撃場で行われる1都8県親睦R&S射撃大会の出場選手となります。(詳細は後日該当選手宛通知します)